

2018年11月
新晃工業株式会社

高顕熱型直膨空調機を開発しました。

当社は大規模データセンター向けに、省エネ性に優れた『冷水型データセンター用空調機』を数多く納入しています。一方、中小規模のデータセンターや改修案件においては、ヒートポンプ型のデータセンター用空調機のニーズが高まっているものの、蒸発温度が低いため除湿してしまうケースがあり、適切な湿度の維持が困難であるという問題がありました。

このような課題を解決し、お客様のニーズにお応えするために、当社は『高顕熱型直膨空調機』を開発しました。蒸発温度を高くすることにより SHF=0.98 という高顕熱比対応が可能となり、また、直膨空調機にも関わらず、吹出温度 $\pm 1.0^{\circ}\text{C}$ という高い精度で、最適な温湿度管理を行うことができます。

さらに、壁吹出型、プラグファンと DC モータの組合せ、および合理的なパーツの配置によって階高を低くできる等の省スペース化、送風機動力等の省エネルギー化を実現しました。

機器外観

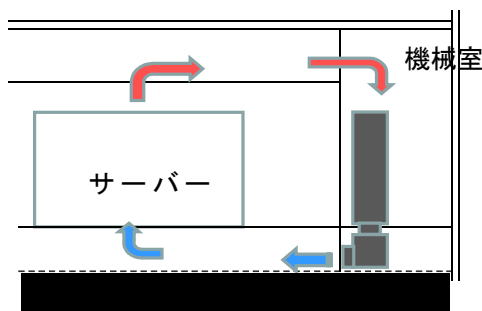


室内機 風量 $5,000\text{m}^3/\text{h}$ 全静圧 229Pa

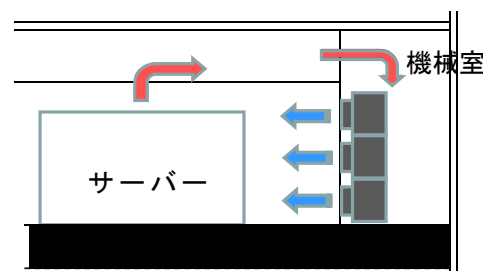


室外機 (10馬力) 冷却却能 24kW

設置例



従来型：アンダーフロアシステムで空調



高顕熱型：アンダーフロアシステムが不要

お問合せ先 新晃工業株式会社 管理本部 広報課 担当：藤井・小村
大阪市北区南森町 1-4-5 〒530-0054
Tel 06-6367-1811